

学校 番号	60	学校名	赤穂高等学校
----------	----	-----	--------

令和6年度学校評議員活用状況報告書

第 2 回学校評議員会 【令和6年11月11日（月）・12日（火）実施】

1 実施概要（協議研究事項を含む）

- 1 学校長挨拶
- 2 生徒発表（ボランティア部・商業科）
- 3 本校の概況について
 - (1) 全日制教育活動中間報告
 - (2) 定時制教育活動中間報告
- 4 意見交換

2 今回の実施に当たって工夫したこと

- 1 午後の授業を学校評議員に参観いただき、評議員会の中で感想、助言をいただいた。
- 2 学校評議員の都合調整が困難だったので、授業参観日を2日設けた。
- 3 教育活動に係る報告は、各主任ではなく教頭がまとめて実施した。
- 4 授業参観では見ていただけない、生徒のボランティア活動の様子と商業科の課題研究の様子については、当日発表を行った。

3 今回話題になった事項で特徴的なものとその概要

- 1 授業参観の感想
 - ・落ち着いて授業を受けている様子が見られた。
 - ・教室が狭いように感じた。
 - ・ICTを活用した主体的な授業は中学校でも主流になっているので、高校でも継続してほしい。
 - ・協働的な学びについて、更なる推進を期待する。
- 2 進路について
 - ・就職希望者のうち不合格となった生徒がいることが気になる。その理由を知りたい。
- 3 その他
 - ・ボランティア活動、部活動など生徒が幅広く活躍していてうれしい。
 - ・文化祭では生徒が生き生きと活動している様子がうかがえた。
 - ・現在の世界情勢を踏まえて、平和学習に力を入れてほしい。
 - ・高大連携、高大共学の推進に期待する。

4 成果と課題（学校評議員会以外の活用状況を含む）

本校の教育活動及び生徒の様子等については一定の評価をいただいた。
 また、大学関係者の評議員からは高大連携に係るさまざまな提案等をいただいた。
 その一方で、中学校関係者の評議員からは個別最適な学びに通じるICT活用及び生徒自身が仲間と共に協働的な問題解決に取り組む授業の推進に対して要望をいただいた。
 評議員会でいただいたご意見、ご助言を真摯に受け止め、今後の教育活動に活かしてまいります。